

平成28年度電源立地地域対策交付金事業について

東通村には、「東通原子力発電所」の立地及びむつ市の「使用済燃料中間貯蔵施設」、六ヶ所村の「原子燃料サイクル施設」等の立地・建設に伴い、国及び県から電源立地地域対策交付金及び核燃料サイクル交付金が交付されています。

この電源立地地域対策交付金は、発電用施設の設置及び運転の円滑化を図るため、発電用施設の立地地域または、周辺地域で行われる公共施設の整備や住民の福祉、利便性向上のための事業に対して交付されています。

また、核燃料サイクル交付金は、原子力発電所でのMOX燃料（混合酸化物燃料）の使用等に同意した県に対して交付され、県が作成する地域振興計画に基づき交付されています。

当村では平成28年度において次の事業に活用しました。

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	交付金
東通小・中学校教育用コンピュータ一等購入事業	東通小・中学校教育用コンピューター等の購入	125,352	125,000
東通小・中学校通学バス運行委託事業	東通小・中学校の児童生徒用スクールバス運行委託料	172,515	110,000
一般廃棄物収集運搬委託事業	村内の一般家庭から排出される廃棄物の収集・運搬委託料	32,184	32,184
電源立地地域対策交付金基金造成事業（事業運営基金）※国直接分	公共事業の運営に要する経費（人件費、委託料）に充てるための基金造成	228,899	228,899
電源立地地域対策交付金基金造成事業（事業運営基金）※県間接分	公共事業の運営に要する経費（人件費、委託料）に充てるための基金造成	139,553	139,553
合計		698,503	635,636

※これまでの実施事業一覧等は、村ホームページ(<http://www.atom-higashidori.jp/>)に記載しています。

〈問合せ先〉 経営企画課
経営管理グループ

☎271-2111(内線262)



▲東北電力(株)東通原子力発電所1号機

下水道グループからお知らせ
水資源サービス課



下水道施設が整備されない地域において、補助金の交付決定を受けた日から平成30年1月末日までに合併浄化槽の設置が完成し、平成29年11月末日までに補助申請ができる方を対象とします。

水に溶けない纖維素材、生活残飯、海草類、頭髪、プラスチック片等は下水へ流さないようお願いします。

・水洗トイレでは、トイレットペーパー以外は流さないようご協力下さい。
・生活残飯及び使用済食用油、頭髪等は、燃えるゴミとして処分してください。

〈問合せ先〉
水資源サービス課

☎271-2111(内線456・458)

原子力防災対策について（その5）

◆原子力災害時の広報体制◆

用い、繰り返し広報を行います。

○原子力発電所で大規模な事故が発生し、周辺地域に影響がおよぶおそれがあるときは、防災行政用無線、広報車、IP告知端末、携帯電話へのエリアメール、ホームページ、テレビ、ラジオなど様々な手段を

テレビ・ラジオのスイッチを入れ正確な情報をつかみましょう。

○次回は「住民避難方法」についてです。

〈問合せ先〉

原子力対策課



☎271-2111(内線233)